



福岡医発第 1352 号（総）

平成 21 年 10 月 23 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会 長 横 倉 義 武

（公印省略）

財団法人日本対がん協会福岡県支部（財団法人福岡県すこやか健康事業団）

「がん研究助成金」贈呈候補者募集について

標記の件につきまして、財団法人日本対がん協会福岡県支部より別添のとおり募集する旨、案内がまいりましたのでお知らせいたします。

申し込み者がございましたら、所定の申請書に必要事項を記入し、直接福岡県すこやか健康事業団にお申込みください。

小郡三井医師会より

学術担当理事 永田正和
会 長 丸 山 泉

平成21年10月

各位

財団法人 日本対がん協会福岡県支部
(財団法人 福岡県すこやか健康事業団)
がん研究助成金審査委員長 桑野 信彦
支部長(会長) 原 信之
理事長 井手 義雄

財団法人 日本対がん協会福岡県支部 (財団法人 福岡県すこやか健康事業団) 「がん研究助成金」贈呈者募集

財団法人日本対がん協会福岡県支部では毎年がん征圧事業のひとつとして、福岡県内の国際的に優れたがん研究に対し研究助成金を贈呈しております。

本年度は下記要領により、助成金贈呈候補者を募集いたしますので、貴所属の方々に周知方よろしく願い申し上げます。

この制度は日本対がん協会福岡県支部創立5周年を記念して設けられた制度で、今回で44回となります。第1回から第43回までの助成金総額は1億4,480万円、427件になります。今年度(第44回)も優れた研究課題の応募をお願いいたします。

記

1 助成金対象研究

がんに関する国際的に優れた研究で2～3年以内に一応まとまり、かつ学会ならびに学術誌に発表が可能なものとします。

2 対象者

今後がんの基礎的、臨床的ならびに予防医学(1次、2次予防)的研究の分野で、成長発展が期待される原則として40歳未満の若い研究者で、福岡県内の大学、病院、研究所などに在籍している個人、またはグループとします。申請者は本人と指導者1名の2名程度とします。

3 選考・贈呈

当支部のがん研究助成金規定に基づき、会長、理事長が委嘱する審査委員会により審査を行い、委員会を開いて助成金の贈呈者を決定します。

4 申し込み

所定の申請書(表裏両面、A4版、他用紙、コピー不可)に必要事項を記入し、代表的な論文3編(共著論文も含む)を選び、その別刷(1論文につき13部=コピーでも可)を添えて、平成21年11月20日までに到着するよう、研究者本人から直接(〒810-0001 福岡市中央区天神4丁目1番32号 福岡県すこやか健康事業団 へて)お送りください。申し込みは各教室または各部局につき1件とします。重複申し込みはできません。なお、論文の別刷りは原則として返却いたしません、特に返却希望の方はお知らせ下さい。

5 報告

助成金の贈呈を受けた方は、2年後に所定の用紙で研究成果および助成金の使途を報告し、同時に発表論文の別刷を1部、事業団へてにお送りいただくことが義務付けられています。



日本対がん協会福岡県支部がん研究助成金申請書 (福岡県すこやか健康事業団)

財団法人 日本対がん協会福岡県支部 支部長 原 信 之 殿

平成 年 月 日

ふりがな
氏 名

印

(主研究者)

所属機関部局名

(連絡先電話番号

内線)

1 研 究 課 題

2 研 究 者 (主研究者および必要により指導者)

氏 名 (年齢)	所 属 教 室	職 名	研 究 場 所	最終学歴・学部	卒業年度	専 門 科	学 位
----------	---------	-----	---------	---------	------	-------	-----

3 研 究 計 画

a 研究目的・背景

b 研究計画・方法

c 従来研究成果と準備状況

d 本研究のがん医療における意義

4 研究業績

- ① 著者名、論文名、掲載誌名、巻(号)、最初と最後のページ、発行年を記入してください。(著者名が多数の場合は、筆頭者から順に3名、他何名としても可。申請者にはアンダーラインを付すこと)
- ② 現在から順に発表年次を過去にさかのぼって20編以内を記入してください。
- ③ これらの論文の中から特に代表的な3論文には○印をつけ、別紙応募要項 4(申し込み)にあるように別刷を添付してください。

- 5 他から受けた補助金等 当該研究者(またはその所属グループ)が最近3年間に受けた「研究助成金」「科学研究費」「奨励金」等の研究費について出所、年次、金額を列記してください。